

# 週間漁海況情報—第31号

平成28年8月9日

内容は水産研究課ホームページでも公開しています。  
更新は、原則として火曜日夜間におこないます。

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課海洋生産技術担当

## 海況

### 1. 周辺海域の水温

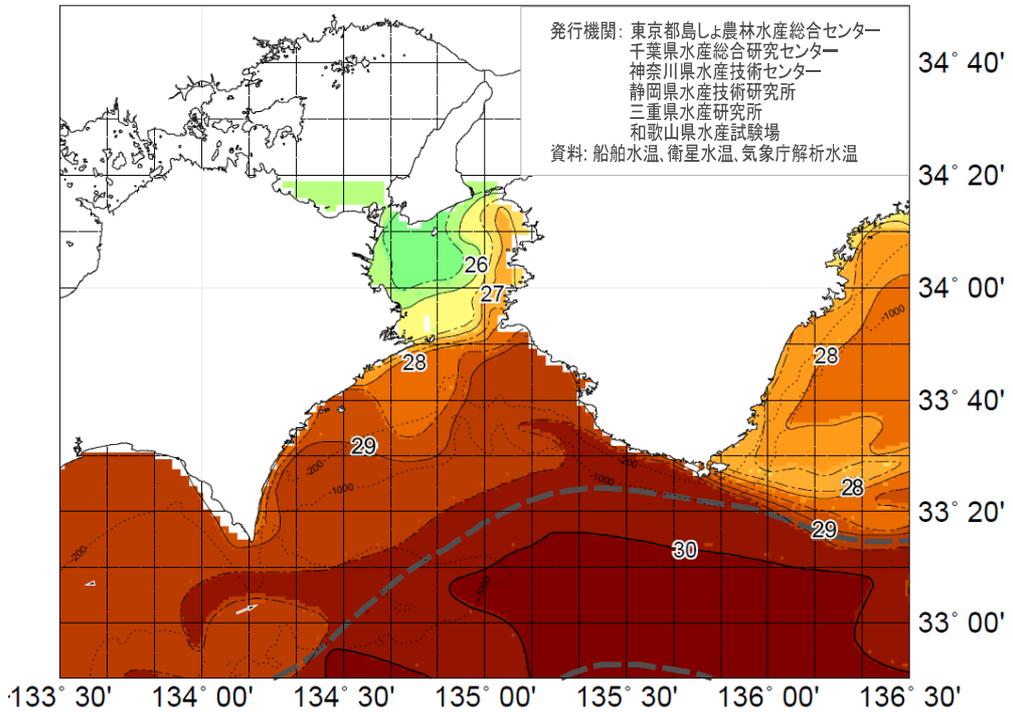
右に8月9日時点の海況図を示した。

黒潮は、室戸岬沖では先週から引き続き「やや離岸」、潮岬沖では先週から引き続き「接岸」となっている。

黒潮本流の表面水温は、29℃台～30℃台である。

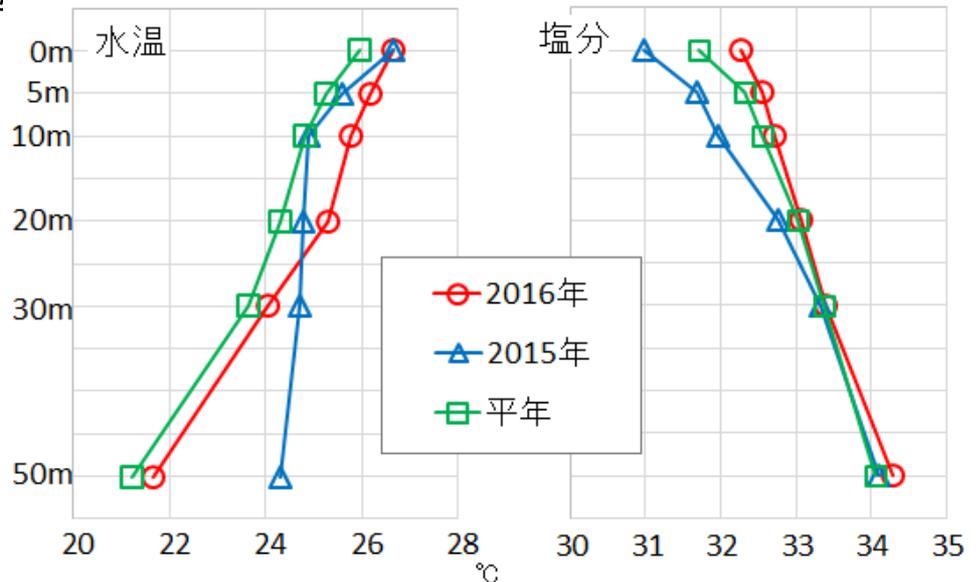
徳島沿岸の表面水温は播磨灘で24℃～25℃台、紀伊水道で25℃～27℃台、海部沿岸で27℃～28℃台である。

8月1日、3日および4日に調査船とくしまでおこなった紀伊水道の観測結果では、水温は水深20m以浅で平年よりやや高め、塩分は表層でやや高めのほかは平年並みであった。



発行機関：東京都島しょ農林水産総合センター  
千葉県水産総合研究センター  
神奈川県水産技術センター  
静岡県水産技術研究所  
三重県水産研究所  
和歌山県水産試験場  
資料：船舶水温、衛星水温、気象庁解析水温

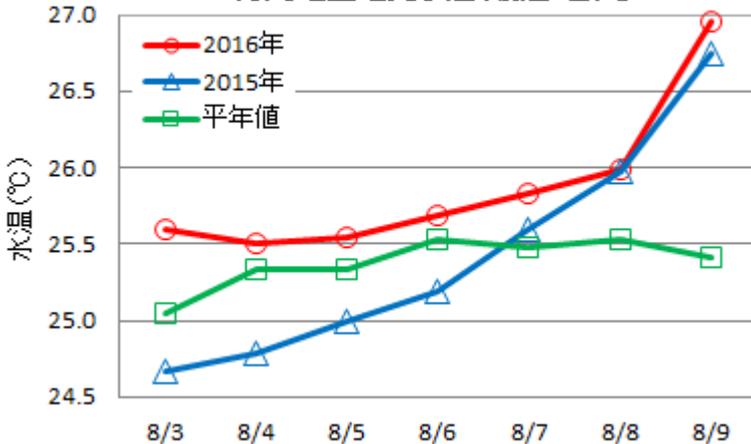
### 紀伊水道の観測結果



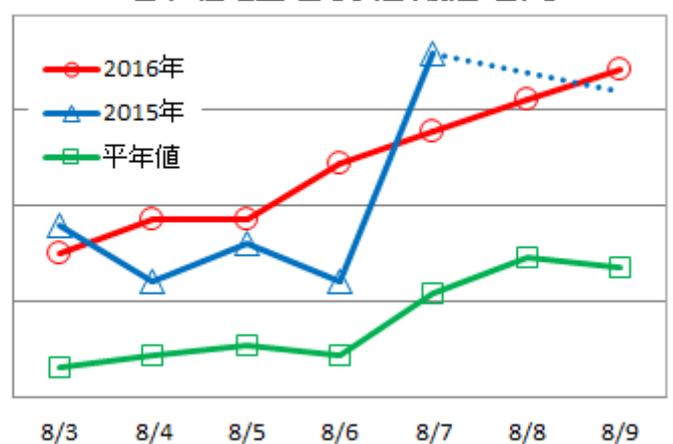
### 2. 地先水温

最近7日間の地先水温は、鳴門地区は、9日が「高め」の27.0℃となったほかは「やや高め」～「平年並み」の25.5℃～26.0℃、日和佐地区は期間を通じて「やや高め」で上昇を続け26.8℃～27.7℃、牟岐地区は「高め」一時「やや高め」で27.1℃～29.0℃であった。

#### 鳴門地区地先水温(最近7日間)



#### 日和佐地区地先水温(最近7日間)



### 3. 週間予報

黒潮は、室戸岬沖は「やや離岸」から「接岸」、潮岬沖は「接岸」のうち「やや離岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地区は「やや高め」～「高め」の27℃台、日和佐地区は「やや高め」～「高め」の27℃台後半～28℃台で推移する見込み。

**漁況** 8月1日～8月7日

#### 1. 紀伊水道(標本漁協:3)

全体の漁獲量は前週並み。

船びき網では、シラスが28.0ト水揚げされた。

釣りでは、イサキが前週並みの0.5ト水揚げされた。

延縄では、ハモ、タチウオが前週並みにそれぞれ6.5ト、3.4ト水揚げされた。

小型定置網では、イサキが前週並みの1.4ト、マアジが増えて0.9ト、カンパチが大きく増えて0.5ト水揚げされた。

底びき網は、ハモが増えて12.7ト水揚げされた。

#### 2. 海部沿岸(標本漁協:4)

全体の漁獲量は前週並み。

釣りでは、まぐろ類が大きく減って0.7ト水揚げされた。

延縄では、アカムツが増えて0.7ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが小小主体に0.5ト、ウルメイワシが0.4ト、カンパチが前週並の0.3ト水揚げされた。

#### 漁獲量集計表(漁獲が0.2ト以上のものを抜粋)

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	(kg)	銘柄	前週比※
					1日1隻あたり 平均漁獲量		
紀伊水道	船びき網	87	シラス	28,000	322		→
	釣り	29	イサキ	501	17	大主体	→
	延縄	48	ハモ	6,510	136	中主体	→
		67	タチウオ	3,380	50	特大主体	→
	小型定置網	24	イサキ	1,356	56		→
		23	マアジ	917	40	小小主体	↗
		24	カンパチ	478	20	中主体	↗↗
		12	ゴマサバ	283	24	大主体	↘
		17	マダイ	262	15	小小主体	↗↗
	底びき網	50	ハモ	12,669	253	中主体	↗
27		えそ類	247	9		↗	
海部沿岸	釣り	111	まぐろ類	731	7		↘↘
	延縄	52	アカムツ	699	13		↗
	小型定置網	25	マアジ	540	22	小小主体	↗
		12	ウルメイワシ	367	31		↗
		8	かます類	307	38		↗↗
		15	カンパチ	264	18		→
		12	マルソウダ	203	17		↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗、120%～200%:↗、80%～120%:→、50%～80%:↘、前週比50%未満:↘↘